

2021 年度日本比較文化学会中国・四国支部研究集会プログラム

2021 年度の支部集会の御案内です。遠隔会議システム(zoom)により開催します。参加される方には事前登録をお願いしています。**参加申し込み(聴取および質疑への参加)は 7 月 26 日(月)まで受け付けています**。学会員の方であれば、どなたでも参加できます(未納の方には今年度の学会費のお支払いをお願いしています)。他の支部の方でもかまいません。お名前(ふりがなも)、ご所属、メールアドレスをお知らせください。どうぞよろしくお願いいたします。

日時 2021 年 8 月 8 日(日) 13:00-15:15 遠隔会議システム(zoom)による開催
(香川大学教育学部轟木研究室より配信予定です)

開会のことば

研究発表

13:10-13:35

李 然 (法政大学大学院)

「甘え」と「縮み志向」の比較研究

13:40-14:05

星野凜 (徳島大学大学院)

集会の制限下におけるサードプレイスの存続と対応 — 子ども食堂での読書啓発活動を通して —

14:10-14:35

董 航 ((株) イノハーブインターナショナル)

中江藤樹の著作群における『鑑草』の位置づけ

14:40-15:05

風早由佳 (岡山県立大学)

竹久夢二のマザーグース受容—挿絵を手がかりに—

閉会のことば

連絡先: 轟木靖子 Email: garagonokaoka あっとまーく icloud.com
(あっとまーく を @にかえてください)